

# 木材ニュースレター

(財)日本木材総合情報センター  
TEL03-3816-5595 FAX03-3816-5062

## 木材製品の荷動き・価格先行き動向調査(25年6月分)

1. 調査実施期間 平成25年 5月20日 ~ 平成25年6月10日
2. 調査実施方法  
東京、大阪、名古屋の流通企業(問屋、仲買・小売商)に対し、アンケート調査票を送受することにより実施した。  
6月分の回答企業数は57社、回収率は、91.9%である。
3. 判断指数の算出方法  
各調査項目について以下の方法でウェイト・ディフュージョン・インデックスを算出した。

Weight. D. I. (ウェイト・ディフュージョン・インデックス) = { (「増加」の評価を行った回答の割合) × 2 + (「やや増加」の評価を行った回答の割合) - (「減少」の評価を行った回答の割合) × 2 - (「やや減少」の評価を行った回答の割合) } ÷ 2  
したがって、この割合がゼロの場合はその増加と減少が等しいことを示し、プラスになるほど増加が多く、逆にマイナスになるほど減少が多いことを示す。

### 4. 調査結果の概要

#### (1) 荷動き動向

表-1 荷動き Weight. D. I.

		25/6月	25/7月	25/8月
仕入動向	国産材	-3.1	-2.1	-5.2
	外材	-1.8	-10.9	-11.8
販売動向	国産材	-3.1	2.1	-8.3
	外材	-6.4	-4.5	-17.3
在庫動向	国産材	-4.3	-3.2	-6.4
	外材	0.0	-12.0	-16.7

仕入れは、国産材は小さなマイナス基調、外材は、品薄及び価格上昇等によりマイナス拡大基調で推移。  
販売は国産材は6月のマイナスが7月の小さなプラスはさみマイナスに、外材は品薄、価格上昇もあってマイナス基調で推移。  
在庫は、国産材はマイナス基調、外材は6月の小さなゼロから品薄、価格上昇の影響等もあって8月に向けマイナスに。

#### (2) 価格動向

表-2 価格 Weight. D. I.

品目	25/6月	25/7月	25/8月
スギ正角(グリーン)	6.4	2.6	1.3
スギ正角(KD)	15.4	15.4	11.8
ヒノキ正角	5.1	5.1	4.1
ヒノキ土台角	6.9	8.3	5.7
米ツガ正角(現地挽)	38.5	29.5	17.9
米ツガ防腐土台角	37.2	26.3	17.1
米ツガ割物(現地挽)	40.2	31.7	17.1
米マツ平角	46.2	32.9	20.3
北洋アカマツタルキ(現地挽)	61.6	43.0	23.8
ホワイトウッド集成管柱	40.0	25.0	16.7
レッドウッド集成平角	45.0	26.9	16.7
型枠合板(輸入)	51.3	32.9	23.7
針葉樹構造用合板	46.2	24.4	19.2
針葉樹構造用合板(厚物)	41.4	20.0	18.6

スギ正角(グリーン)、スギ正角(KD)、ヒノキ正角及びヒノキ土台角とも外材の品薄、価格上昇もあってやや強保合いのないし保合で推移。  
米ツガ正角、防腐土台角及び割物は、品薄、円安等で上昇、高値横ばいで推移。  
米マツ平角も、上昇、高止まり。北洋アカマツタルキも品薄、円安で上昇、高値横ばい。  
WW集成管柱、RW集成平角とも品薄・円安で上昇、横ばいだが7月に向けプラス幅縮小。  
合板は、輸入合板、構造用合板及び構造用(厚物)ともに品薄などで上昇、高値横ばいで推移だが7月に向けプラス幅縮小。

モニターからのコメント

1. 荷動き	
仕入れ動向	<p>米マツ一般材丸太は USA 材 5 月積み輸出価格据え置き、カナダ材は出材増えず特に日本向けタイトで強含み。アラスカ SP 丸太新材第 1 船は日本向け OG 材揃わず入港 1 カ月遅れ。(東京：米材問屋) 主力商品 (SP) は入荷ほとんど無く、少量入荷しても市場にはほとんど出回らず、マーケットの枯渇状態は暫く続く見込み。(東京：米材問屋) 在庫の積み増しは考えておらず、6~7 月は当用買い。(東京：集成材問屋) 北洋アカマツタルキ独歩高で数量ない。今後とも品薄状態続くと思われる。米加材も同様。WW は入荷増で落ち着く。(東京：外材問屋) 7 月セールに向け今月から仕入れ多め。北欧材は入荷順調、米加材は引き続き品薄。(東海：外材問屋)</p> <p>産地の天候は回復しておらず他国の買い付け意欲強く産地価格は強保合い。(東京：南洋材問屋) 現地価格上がっているが国内売値に転嫁できず思ったような仕入れできない。(東京：南洋材問屋) アピトン現地ドル建て価格は前年から 20%アップに円安がダブルパンチ、セラヤ、特に売れ筋の 24mm 入荷少ない。(東京：南洋材問屋) 産地状況採算厳しく少しづつ値上げを受け入れざるを得ない。(東京：広葉樹等問屋)</p> <p>少し仕事が見えてきたので構造材、造作材を仕入れる。(東京：国産材等問屋) 良材はある程度手当。(東京：国産材問屋) 国産材は、梅雨時期に加え原木安から出材少なく、製材品極めて少なく良材は仕入れに苦労。(東京：国産材等問屋)</p> <p>スギノキ、梱包材は低調ながらも急変なし。(東京：仲買・小売) 外材は値上がり前に大量に仕入れた。(東京：仲買・小売) 日数少ない分減少。木材ポイントと消費税対策の状況を見て対応。(東京：仲買・小売) 値上がり前に全体的に仕入れたのでしばらくは在庫中心の販売。(東京：仲買・小売) アカマツ品薄、価格上昇幅異常でどこまで売値を上げて良いものか。(東京：仲買・小売) 外材高値推移で早めの仕入れ。(東京：仲買・小売) 外材に多少の動き。(東京：仲買・小売) 7 月の需要に向けて増やす予定、8 月は閑散期。(東京：仲買・小売) アカマツタルキの価格上昇はとらえどころ無く困惑。(東京：仲買・小売) 在庫多めにしているため仕入れは様子を見て 7 月分を決める。(東京：仲買・小売) 高い商品の仕入れは様子見の状態。(大阪：仲買・小売) 国産材は木材利用ポイントで増える可能性。(大阪：仲買・小売) 市場付売等は品薄のため上がり気味。(大阪：仲買・小売) 外材価格上昇のため国産材にシフト。(大阪：仲買・小売)</p>
販売動向	<p>京浜マーケット米マツ一般材丸太はメーカーの当用買いが続いているものの製材品の引き合い堅調で、問屋もコスト吸収のため丸太価格の値上げが続いている。(東京：米材問屋) 問屋間では売り物無くパニック状態だが、末端では慌てる様子も見られない。価格は年初比 50%以上値上がりしているが、当用買いの動きに変化なし。(東京：米材問屋) 6 月は仕事見えているので売り上げ増加しそう。木材利用ポイントは地方の方が出そう。(東京：集成材等問屋) 価格上昇と反比例して売り上げ伸びない。(東京：外材問屋) 販売金額変わらないが数量は減少。(東京：外材問屋) 前月 PC 工場の加工量やや減少、一般商材はますます。7 月セールに期待。(東海：外材問屋) 5 月に入り荷動き悪くなった。(東海：外材問屋)</p> <p>造作材の荷動き低調。5 月の連休以降引き合い少ない。(東京：南洋材問屋) 6 月に入り具体的見積多くなってきたが仕入れ上昇分の転嫁は半ばしか進まず。(東京：南洋・中国材問屋) 産地からの入荷増えず引き続き減少傾向。(東京：南洋材問屋) 小口ながらほどほど。(東京：南洋材問屋) 需要少なく価格転嫁のタイミング計れない。(東京：広葉樹等問屋)</p> <p>パットしない。新規の仕事が出てこない。(東京：国産材等問屋) 工務店の仕事が動き出す気配。(東京：国産材問屋) 5 月下旬以降良い動きになり忙しい。(東京：国産材等問屋) 細かいながら注文増えてきた。店舗関係の仕事多い。(東京：国産材問屋) 小口の特種寸法多く加工付で納期短いため対応に苦労。(東京：国産材等問屋)</p> <p>外材は売り上げの 5%、仕入れは当用買い。(東京：仲買・小売) 7 月に向けやや増加、8 月は閑散期。(東京：仲買・小売) 暫く明るさ見えない。(東京：仲買・小売) 日数少ない分減少。木材ポイントと消費税対策の状況を見て対応。(東京：仲買・小売) 全体的に動き鈍く新規や営業活動必要。(東京：仲買・小売) 全体に細かく思ったほど伸びがない。(東京：仲買・小売) 現時点ではアベノミクス、消費税駆け込みと思われる需要感じられない。(東京：仲買・小売) 変動なし。(東京：仲買・小売) 好調を保っている。23 区内の仕事ほとんどだが、仙台の仕事が 2 件入った。(東京：仲買・小売) 3 棟見積物件他店に持って行かれ流動的相場時の見積の難しさ痛感。(東京：仲買・小売) 全般に活況出始めているがまだまだ動き悪い。(東京：仲買・小売) 当月は減少。(東京：仲買・小売) 6 月中旬まで小休止だが 6 月下旬からまた忙しくなり好調な荷動き続くと予想。アベノミクスの影響。(東海：仲買・小売) 輸入材は為替の影響で高唱え続くが、大手ハウスメーカーは忙しいけれども地場工務店は未だ低迷、動き鈍い。(大阪：仲買・小売) 木材、合板値上がり続くが仕事は全く暇。(大阪：仲買・小売) 現在プレカットの受注好調。(大阪：仲買・小売) 国産材、外材とも注文あり次第品揃えするため在庫は極端に減らしている。(大阪：仲買・小売) 在来木造住宅で改築増加。(大阪：仲買・小売)</p>

在庫動向	<p>京浜での米マツ一般材丸太は不良在庫見当たらず、白系丸太、製材品とも入荷減からメーカーの原料在庫は底をついている。(東京：米材問屋) SP のみ在庫皆無。米ヒバ、米マツ上級品の動き鈍い。白系色物は絶滅もあり得る。(東京：米材問屋) 7 月決算なので在庫減らしたいが需要があれば在庫減らず。(東京：集成材等問屋) 少なめだった港頭在庫も増えてきた。(東京：外材問屋) 米材在庫は減少、欧州材は増。(東京：外材問屋)</p> <p>7 月セールに向けやや増加。北欧材の入荷順調で在庫多い。米・加材は KD 正角、KD 小割中心に少ない。(東海：外材問屋)</p> <p>入荷量少ないが、出材も少なく目立った動き無い。(東京：南洋・中国材問屋) 積み増したいが材がない。(東京：南洋・中国材問屋)</p> <p>良い物は在庫したいが物が少ない。(東京：国産材等問屋)</p> <p>日数少ない分減少。木材ポイントと消費税対策の状況を見て対応。(東京：仲買・小売) 7 月に向けやや増加、8 月はやや減少。(東京：仲買・小売) 売れない物を処分している。(東京：仲買・小売) アカマツ 30×40 買えるだけ買って在庫。(東京：仲買・小売) 在庫はなるべく減らす。(東京：仲買・小売) 4, 5 月の値上がり前に多少多めに仕入れたので在庫横ばい。(東京：仲買・小売) 早めの仕入れのため外材やや増加。(東京：仲買・小売)</p>
------	--

2. 価格動向	
スギ正角	<p>前月同様スギ柱在庫少なく、上昇。(東海：外材問屋) 古い在庫無くなった補充新材は高値のため少し値上げ。(東京：国産材問屋) 外材の高騰に比べ内地材、特に構造材はかやの外、丸太も弱含み。(東京：国産材問屋) グリーン材売り難い。(東京：国産材等問屋)</p> <p>じわじわ上がっている。(東京：仲買・小売) スギ KD は WW の動向次第。(東京：仲買・小売) グリーン材はほとんど流通しておらず、KD は東北の仕事増えやや強気。(東京：仲買・小売) 依然変わらず。(東京：仲買・小売) グリーン材の扱いはヌキくらいで構造材、板割は KD 多い。(東京：仲買・小売) ポイント制度もあり上昇傾向。(東京：仲買・小売) 木材ポイントははっきりすると強くなりそう。(大阪：仲買・小売)</p>
ヒノキ正角 土台角	品薄、上昇。(東海：外材問屋) 変化なし。(東京：国産材問屋) 需要少なく変化なし。(東京：仲買・小売) 市場性乏しい。(東京：仲買・小売) 以前から動き小さく横ばい推移。(東京：仲買・小売)
米ツガ	<p>現地挽きは無いもの高、特に割物は大幅入荷減。(東京：外材問屋) 入荷少なく上昇。当地区は米マツ主体で輸入材少なく再割用原板も少ないが、上昇、ツガも同様。(東海：外材問屋)</p> <p>為替とプレカット工場の引き合い次第で天井読めず、現地挽きは 7 月一杯まで上昇し、8 月は下がると予測。(東京：仲買・小売) 円安影響どこまで続くか。(東京：仲買・小売) 4, 5 月の値上げ以降現状維持。(東京：仲買・小売) 為替と産地動向で商社筋の強気姿勢変わらず。(東京：仲買・小売)</p> <p>じわじわ上がっている。(東京：仲買・小売) 土台以外はあまり流通していない。(大阪：仲買・小売)</p>
米マツ平角	<p>川上の値上げ急で、販売価格混乱。(東京：外材問屋) 国内最大手は 6 月から up。(東京：外材問屋) 最大手の KD 平角 3,000 円/m<sup>3</sup> 上昇し、他メーカーも追随。(東海：外材問屋)</p> <p>円安影響どこまで続くか。(東京：仲買・小売) じわじわ上がっており、米ツガより上がり幅大。(東京：仲買・小売) 為替と産地動向で商社筋の強気姿勢変わらず。(東京：仲買・小売) 今月も価格上昇の見込み。(大阪：仲買・小売) ほぼ天まで来た感じ。(大阪：仲買・小売)</p>
北洋アカマツ ツタルキ	<p>入荷増えず無いもの高続く。(東京：外材問屋) 入荷少なく、エゾマツ同様価格上昇。(東海：外材問屋)</p> <p>等級により特に強いものが有る。冬材が出るまでは上昇か。(東京：仲買・小売) 円安影響どこまで続くか。(東京：仲買・小売) 4, 5 月の値上げ以降現状維持。(東京：仲買・小売) じわじわ上がっている。(東京：仲買・小売) ここに来て 3,000~4,000 円上昇。(東京：仲買・小売) 品質悪くなっており、メーカー選定中。(東京：仲買・小売) 為替と産地動向で商社筋の強気姿勢変わらず。(東京：仲買・小売) これ以上価格上昇するとなかなか手が出せなくなる。(東海：仲買・小売)</p> <p>今月も価格上昇の見込み。(大阪：仲買・小売) まだ強いが代替材も出てくる。(大阪：仲買・小売)</p>
WW・RW 集成材	<p>WW は少し落ち着いてきたが RW はまだ強保合いもしくは値上がり傾向。(東京：集成材等問屋) WW は全般に踊り場状態。(東京：外材問屋) RW は値上げ急で混乱。(東京：外材問屋) 国内 WW 管柱は 4~6 月は 2,000 円/本で横ばいも先は不透明、RW 平角は先月よりも 1,000 円アップ、納期はやや短縮、64,000 円/m<sup>3</sup>。(東海：外材問屋) まとまった動き無く小口の商いばかり。(東京：国産材等問屋)</p> <p>WW は高値安定も 8 月ころには下がるかも。RW はまだ強気。(東京：仲買・小売) 円安影響どこまで続くか。(東京：仲買・小売) 高値止まり。(東京：仲買・小売) 為替と産地動向で商社筋の強気姿勢変わらず。(東京：仲買・小売) WW 管柱、去年秋に比べ 1 本 500 円 UP。(大阪：仲買・小売) 為替不透明だが、ほぼ天まで来た感じ。(大阪：仲買・小売)</p>
合板	<p>輸入型枠合板は入荷順調。針葉樹 12mm は 950 円~/枚、厚物は 2,150 円~/枚。(東海：外材問屋)</p> <p>輸入は為替も落ち着きそろそろ上げ止まりか。(東京：仲買・小売) 円安影響どこまで続くか。(東京：仲買・小売) 全体に値上がり、一番価格を抑えたい部分。(東京：仲買・小売) 針葉樹は品薄感やや薄らいできた。(東京：仲買・小売) 輸入の関係でやや上昇の動き。(東京：仲買・小売) 型枠は扱量増えないが価格上昇。(東京：仲買・小売) 為替と産地動向で商社筋の強気姿勢変わらず。(東京：仲買・小売) 大幅な up なくなったが、まだ上昇傾向にある。(大阪：仲買・小売) 仮需的な動きもなく入荷順調。工場も在庫が留まらない。(大阪：仲買・小売)</p>